

ふ と う
不倒

(墓石の転倒防止)

アイディールブレーション株式会社

も く じ

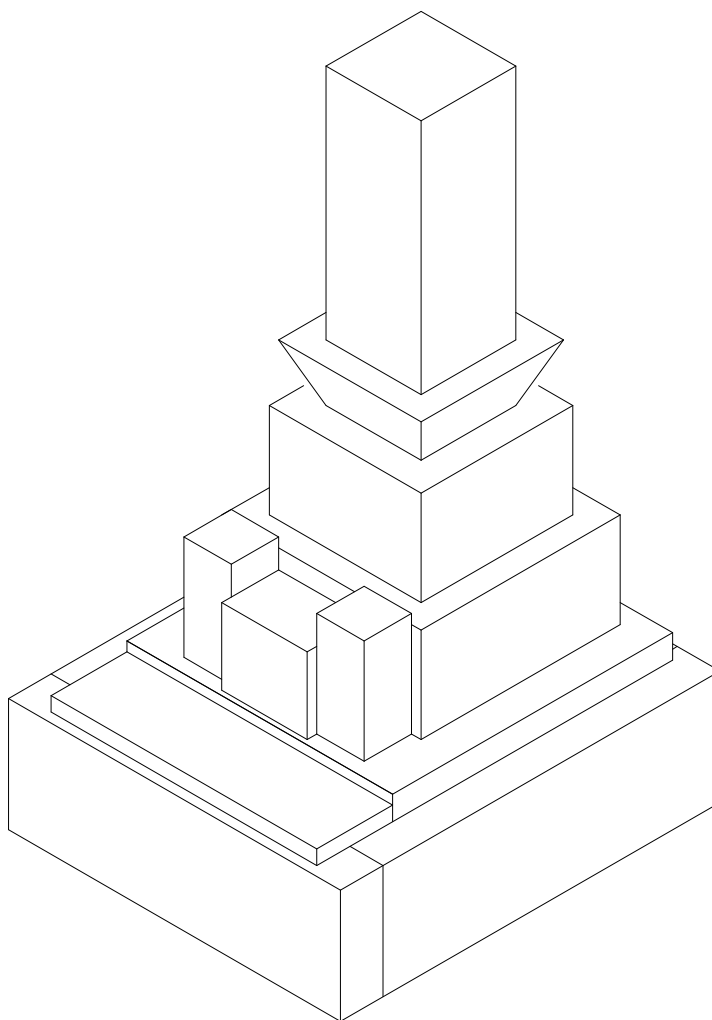
1. はじめに.....	p.2
2. 和型墓石の施工手順	p.2
2.1 四石と芝台の施工手順.....	p.6
2.2 中台と上台の施工手順.....	p.8
2.3 蓮華と棹石の施工手順.....	p.8
2.4 水差しと花入れの施工.....	p.10
3. 洋型墓石の施工手順	
3.1 芝台と上代の施工手順.....	
3.2 上台と棹石の施工手順.....	
4. 墓石の縦横比.....	p.11

1. はじめに

本施工手順は、墓石の転倒防止「不倒」の基本的な施工手順を記述したものです。

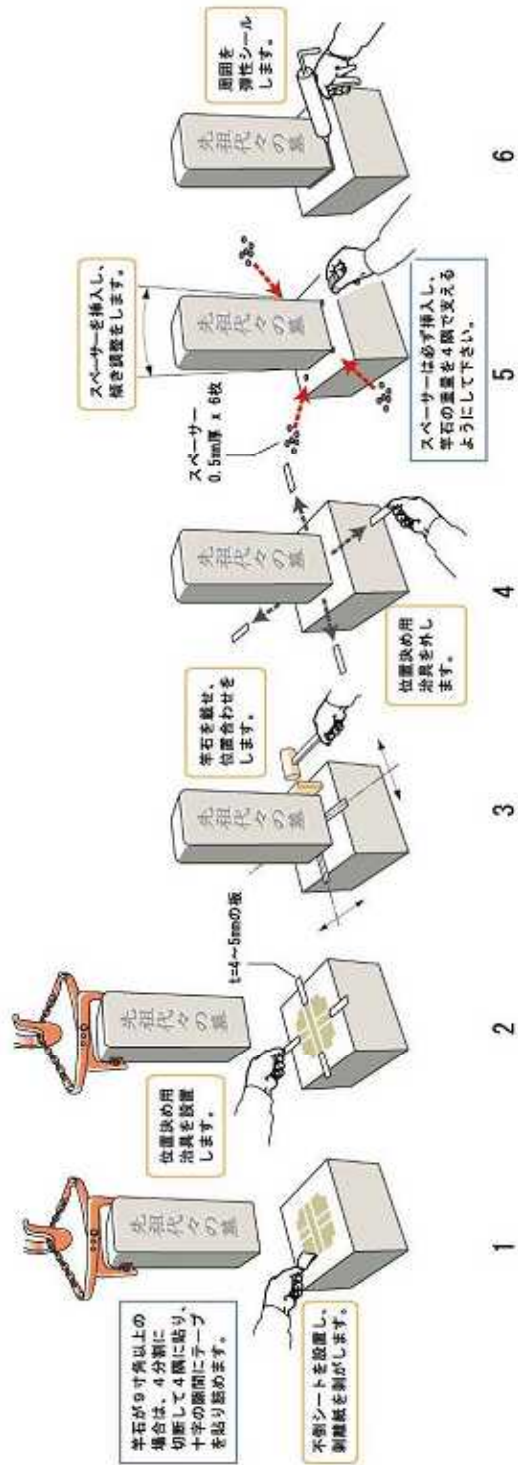
2. 和型墓石の施工手順

代表的な和型の墓石を例に、施工手順を示します。



代表的な和型の墓石

施工方法





1. 「不倒」と使用道具



2. ガムテープにより接着面の確認



3. 不倒テープと位置決用治具



4. 位置調整



5. 位置決用治具の抜き取り



6. ガスパナーによる乾燥



7. 不倒シートの貼付



8. 不倒シートと位置決用治具



9. 竿石の設置



10. 位置決用治具の抜き取り



11. 丸スパーサーの挿入



12. 耐震基石「不倒」



不倒テープ
3cm幅、10cm幅



不倒シート
8寸、10寸、12寸

丸スパーサー

位置決用治具

2.1 四石と芝台の施工手順

手順 1. 四石及び芝台の両方の接合面の砂、ゴミの除去を行います。

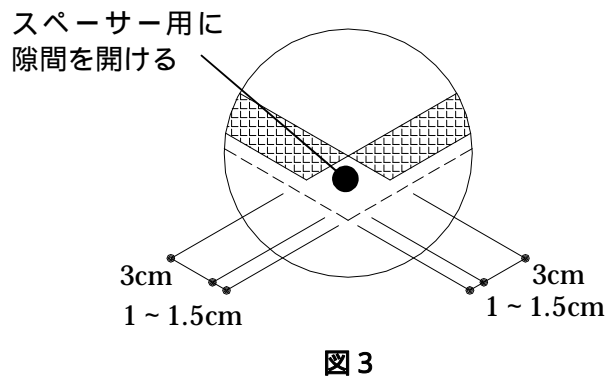
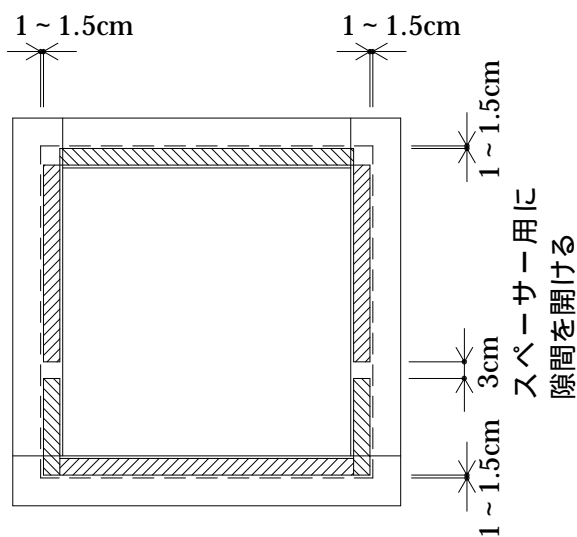
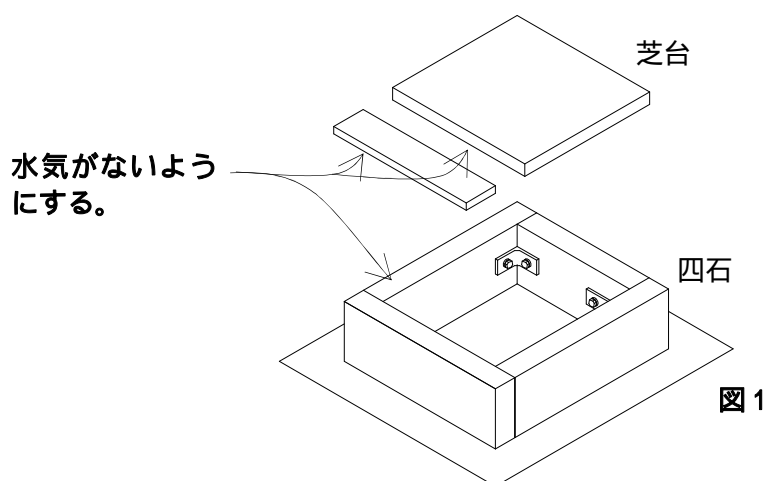
手順 2. 両方の接合面に水気がある場合には、ガスバーナー等により完全に乾かします。(図 1 参照)

接合面にガムテープが付着することを確認して下さい。

手順 3. 不倒テープを四石の縁から 1～1.5cm 内側に不倒テープ 3cm 幅を口の字形に貼ります。

(図 2 参照)

丸スペーサーを置く位置に、約 3cm 角で隙間を開けます。(図 3 参照)

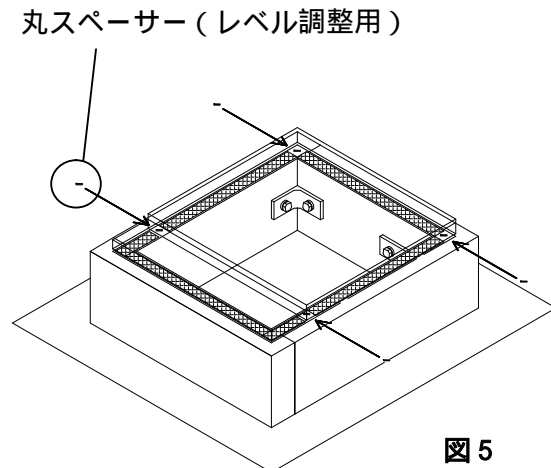
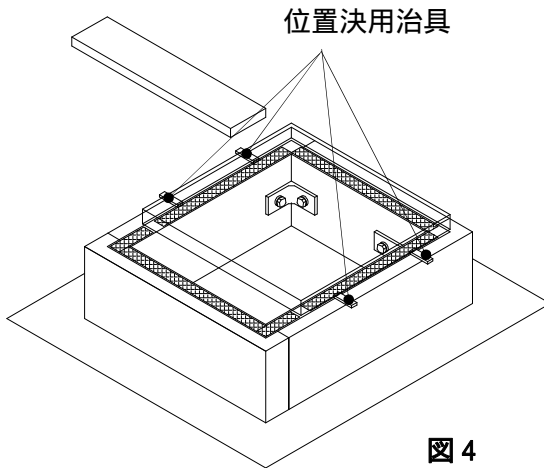


手順 4. 位置決用治具を置き、芝台をゆっくりと位置決用治具の上に載せます。(図 4 参照)

手順 5. 芝台位置調整後、位置決用治具をゆっくりと抜き取ります。

手順 6. 水準器により傾きを確認しながら、丸スペーサーをサイドから差し込み、傾き調整を行ないます。(図 5 参照)

丸スペーサー (厚み 0.5mm) は、貼り合わせて厚み調整します。

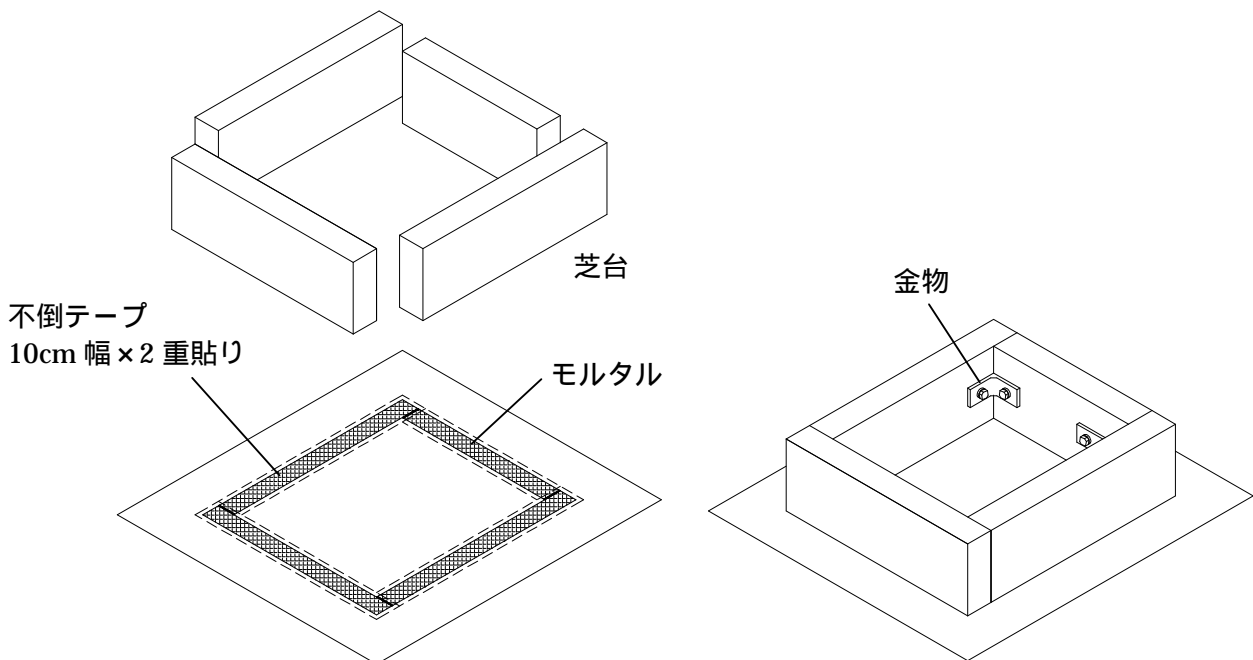


[モルタルと四石の推奨施工方法]

モルタルと芝台は、不倒テープ 10cm 幅を 2 重貼りすることを推奨します。

モルタル部分は、十分に水分と砂及びホコリを取って下さい。

また四石は、金物でしっかりと固定して下さい。



モルタルと芝台の施工方法

2.2 芝台及び中台（中台及び上台）の施工手順

- 手順 1. 芝台及び中台（中台及び上台）の両方の接合面の砂、ゴミの除去を行います。
- 手順 2. 両方の接合面に水気がある場合には、ガスバーナー等により完全に乾かします。（図 6 参照）
接合面にガムテープが付着することを確認して下さい。
- 手順 3. 不倒シートを中台（上台）の中央になるように芝台（中台）に貼ります。（図 7 参照）

不倒シートと中台（上台）の底辺のサイズの関係

中台（上台）の底辺のサイズ 24cm（8 寸）のとき、8 寸角用の不倒シートを用います。

中台（上台）の底辺のサイズ 27cm（9 寸）のとき、8 寸角用の不倒シート

+ 3cm 幅の不倒テープ 3 枚重ねを用います。

中台（上台）の底辺のサイズ 30cm（10 寸）のとき、10 寸角用の不倒シートを用います。

中台（上台）の底辺のサイズ 33cm（11 寸）のとき、10 寸角用の不倒シート

+ 3cm 幅の不倒テープ 3 枚重ねを用います。

中台（上台）の底辺のサイズ 36cm（12 寸）のとき、12 寸角用の不倒シートを用います。

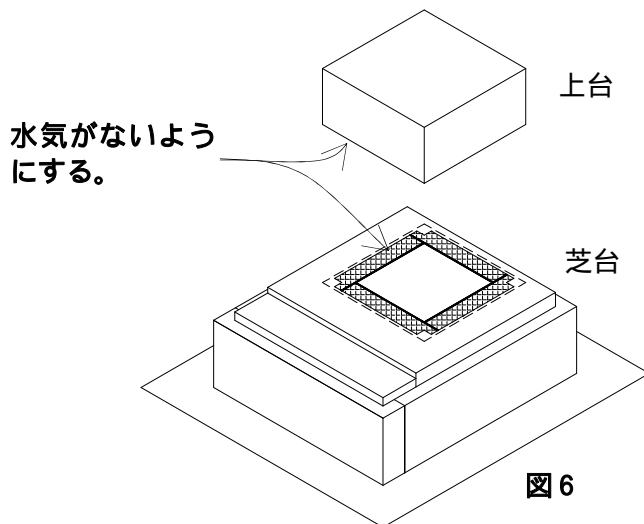


図 6

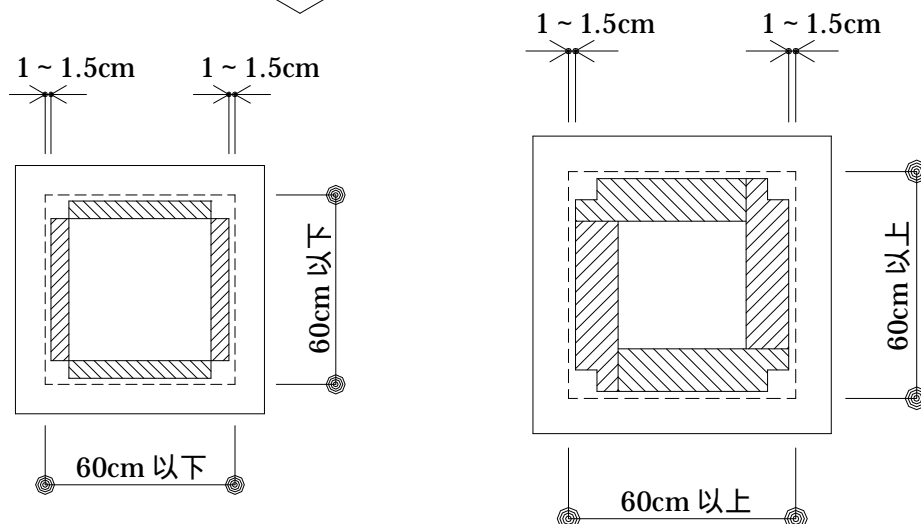


図 7

手順 4. 位置決用治具を置き、中台(上台)をゆっくりと位置決用治具の上に載せます。(図 8 参照)

手順 5. 中台(上台)位置調整後、位置決用治具をゆっくりと抜き取ります。

手順 6. 水準器により傾きを確認しながら、丸スペーサーをサイドから差し込み

傾き調整を行ないます。(図 9 参照)

丸スペーサー(厚み 0.5mm)は、貼り合わせて厚みを調整します。

その厚みは、不倒シート厚より薄い 2mm(4枚)~2.5mm(5枚)を推奨します。

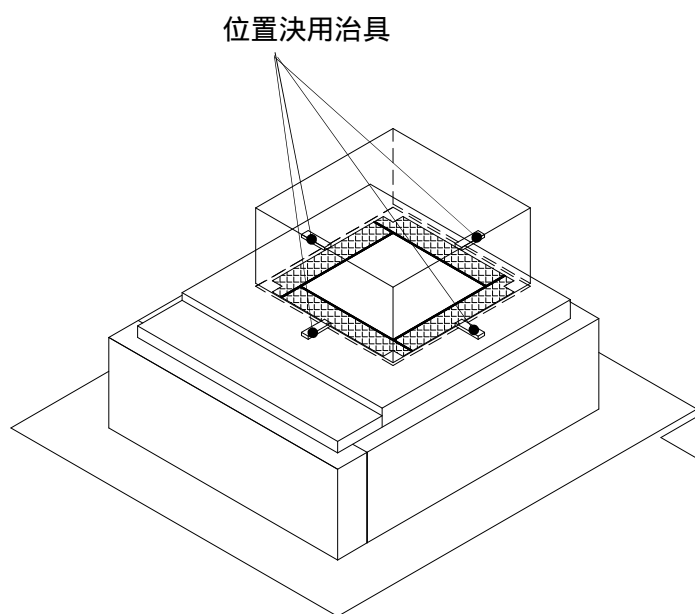


図 8

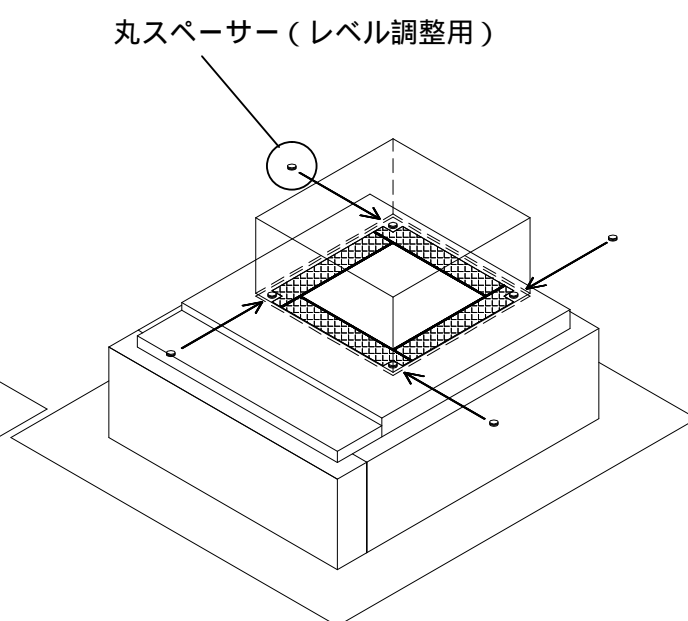


図 9

2.3 蓮華と竿石の施工手順

- 手順 1. 上台及び蓮華（蓮華及び竿石）の両方の接合面の砂、ゴミの除去を行います。
- 手順 2. 両方の接合面に水気がある場合には、ガスバーナー等により完全に乾かします。（図 10 参照）
接合面にガムテープが付着することを確認して下さい。
- 手順 3. 不倒シートを蓮華（竿石）の中央になるように上台（蓮華）に貼ります。（図 11 参照）

不倒シートと蓮華（竿石）の底辺のサイズの関係

蓮華（竿石）の底辺のサイズ 24cm（8 寸）のとき、8 寸角用の不倒シートを用います。

蓮華（竿石）の底辺のサイズ 27cm（9 寸）のとき、8 寸角用の不倒シート

+ 3cm 幅の不倒テープ 3 枚重ねを用います。

蓮華（竿石）の底辺のサイズ 30cm（10 寸）のとき、10 寸角用の不倒シートを用います。

蓮華（竿石）の底辺のサイズ 33cm（11 寸）のとき、10 寸角用の不倒シート

+ 3cm 幅の不倒テープ 3 枚重ねを用います。

蓮華（竿石）の底辺のサイズ 36cm（12 寸）のとき、12 寸角用の不倒シートを用います。

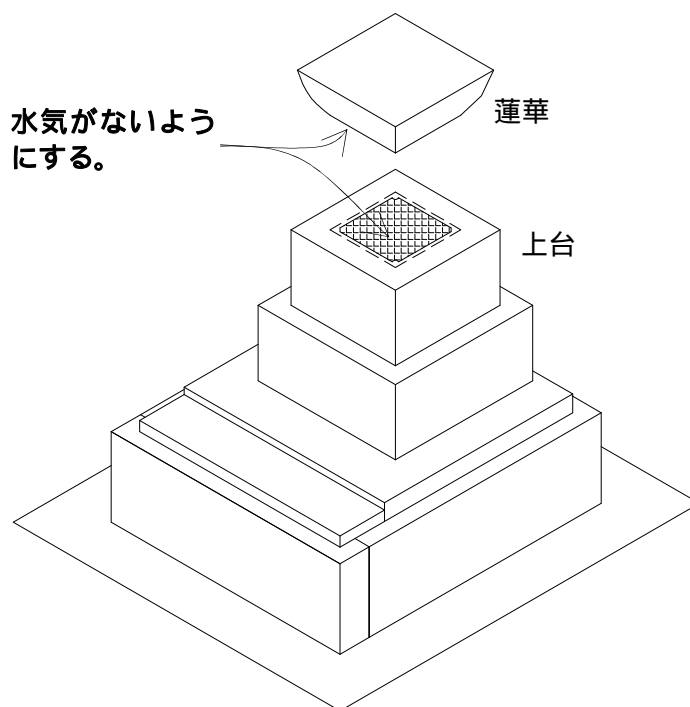


図 10

手順 4. 位置決用治具を置き、蓮華（竿石）をゆっくりと位置決用治具の上に載せます。

(図 12 参照)

手順 5. 蓮華（竿石）位置調整後、位置決用治具をゆっくりと抜き取ります。

手順 6. 水準器により傾きを確認しながら、丸スペーサーをサイドから差し込み傾き調整を行ないます。(図 13 参照)

丸スペーサー（厚み 0.5mm）は、貼り合わせて厚みを調整します。

その厚みは、不倒シート厚より薄い 2mm（4 枚）～2.5mm（5 枚）を推奨します。

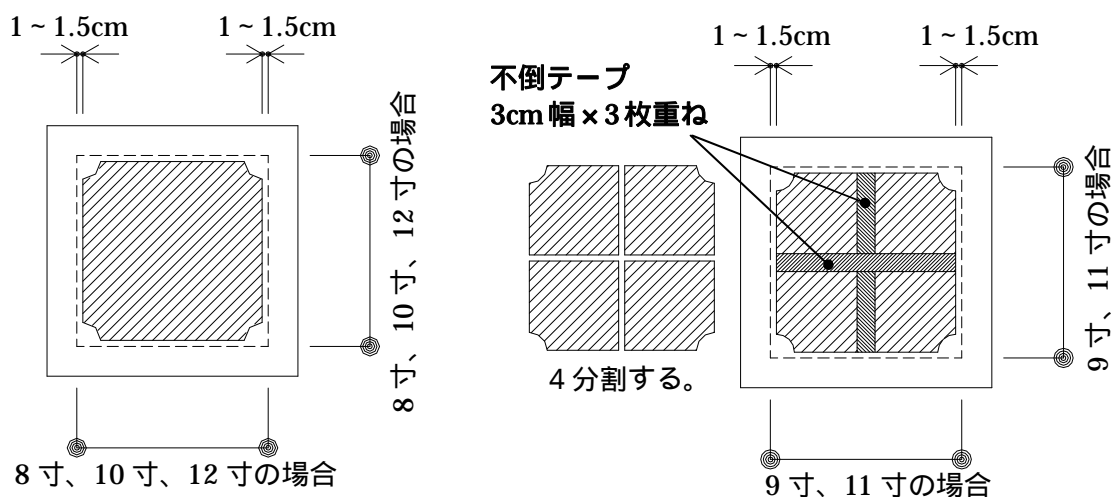


図 11

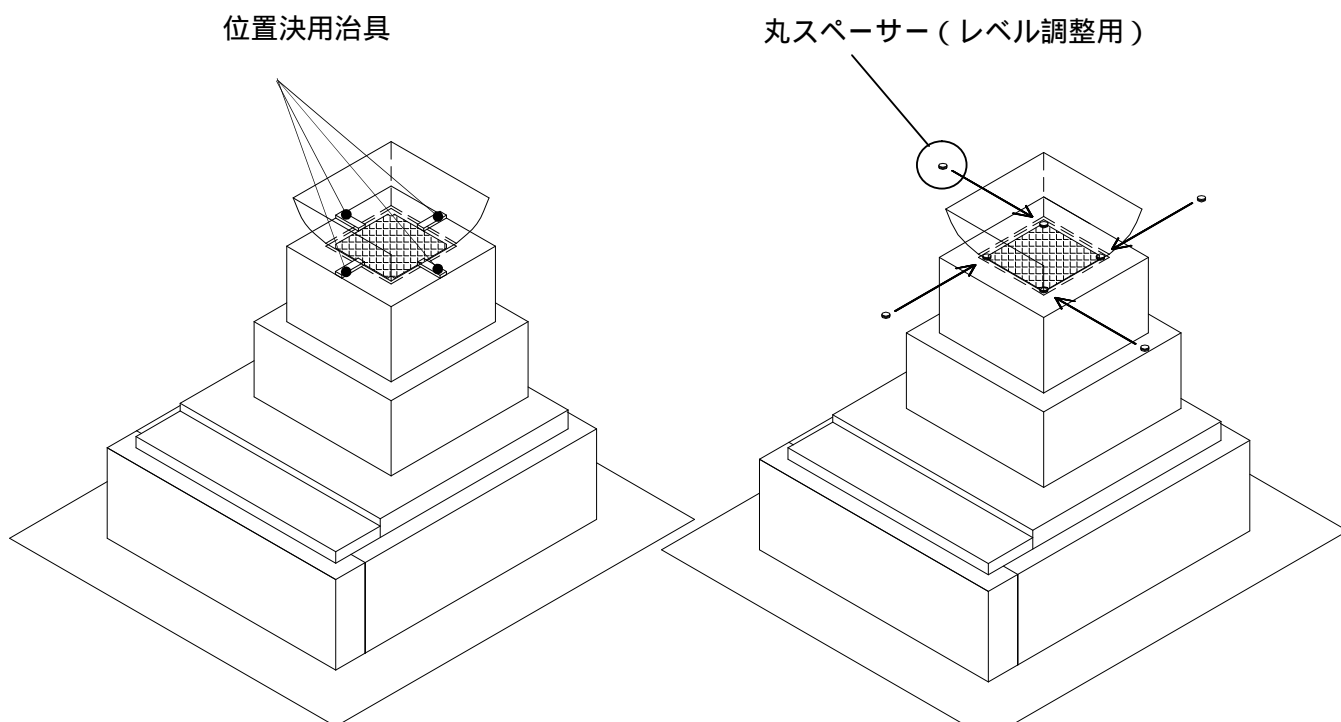


図 12

図 13

2.4 水差しと花入れの施工

水差しと花入れに関しては、底辺に不倒シート 3cm 幅を 2 列貼付して下さい。

また中台と接する背面に関しても不倒テープ 3cm 幅を上部に貼付して下さい。(図 14 参照)

接合面に関しては、十分水分のないことを確認して下さい。

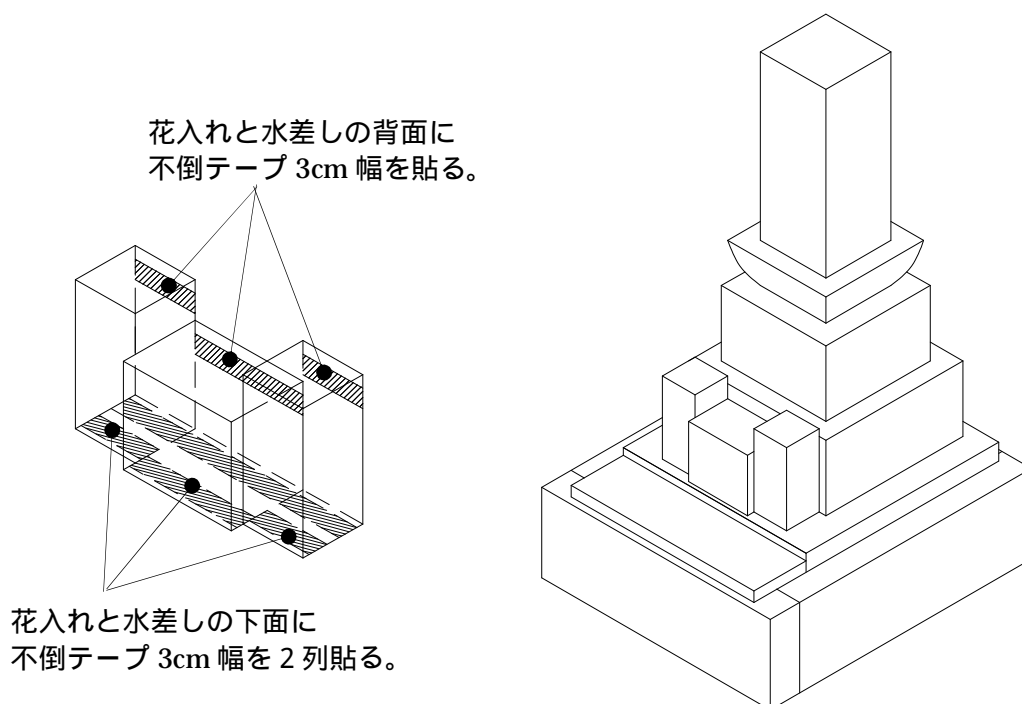
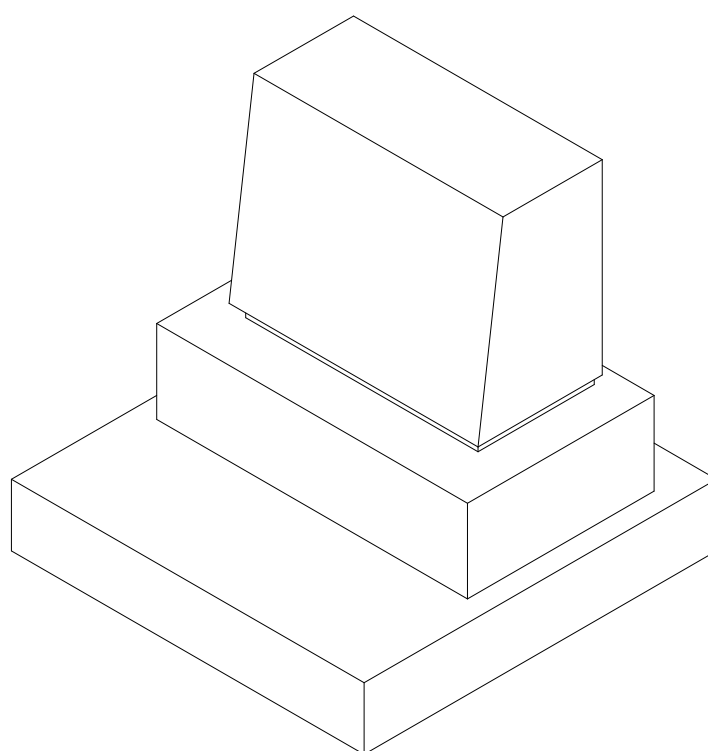


図 14

3. 洋型墓石の施工手順

代表的な和型の墓石を例に、施工手順を示します。



代表的な洋型の墓石

3.1 芝台と上台の施工手順

手順 1. 芝台及び上台の両方の接合面の砂、ゴミの除去を行います。

手順 2. 両方の接合面に水気がある場合には、ガスバーナー等により完全に乾かします。

接合面にガムテープが付着することを確認して下さい。 (図 15 参照)

手順 3. 不倒テープを芝台の縁から 1 ~ 1.5cm 内側に口の字形に貼ります。(図 16 参照)

上台が 60cm (2 尺) 以上のとき、不倒テープ 10cm 幅

上台が 60cm (2 尺) 以下のとき、不倒テープ 3cm 幅

不倒テープ 10cm 幅を使用した場合、図 2 に示しますように

丸スペーサーを置く位置に、約 3cm 角で切り欠きます。(図 17 参照)

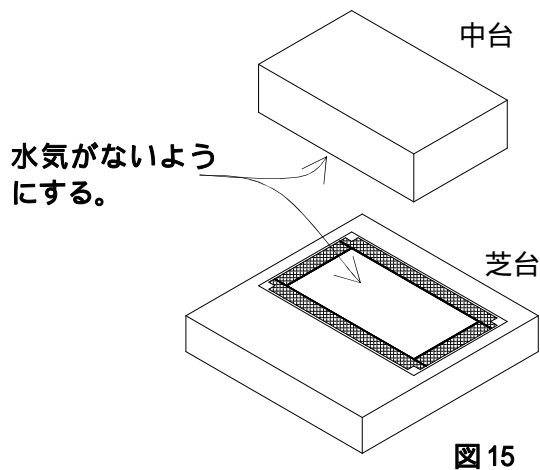


図 15

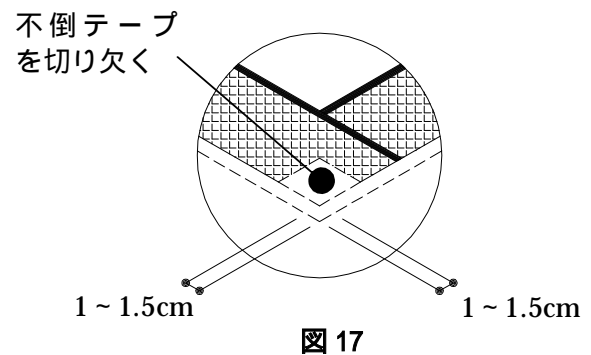


図 17

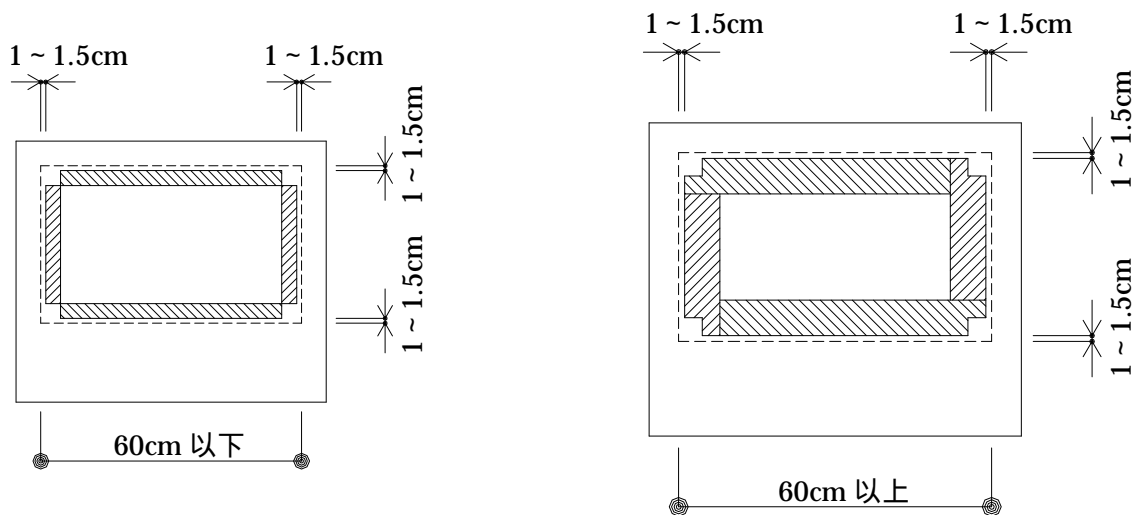


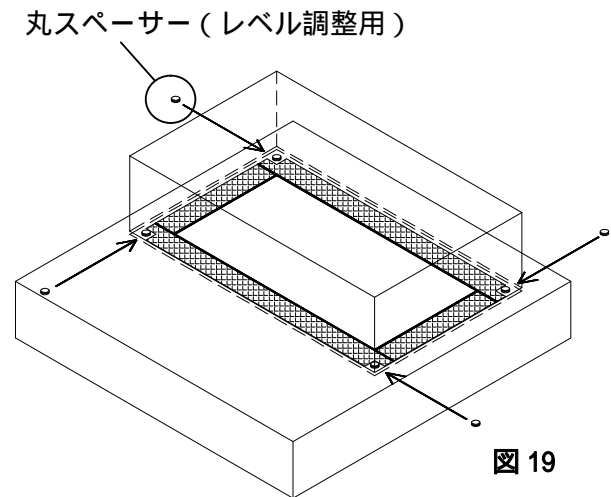
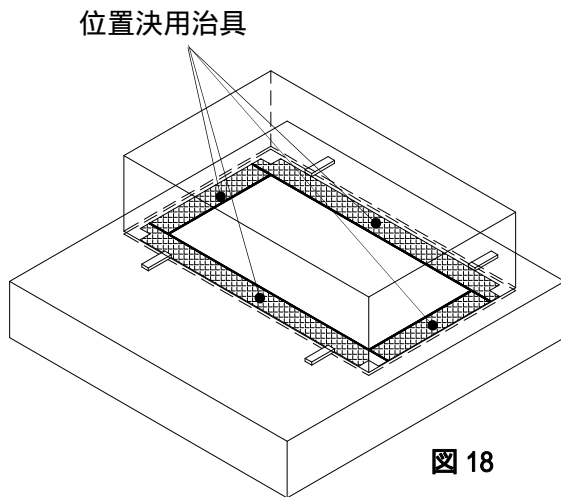
図 16

手順 4. 位置決用治具を置き、上台をゆっくりと位置決用治具の上に載せます。(図 18 参照)

手順 5. 上台位置調整後、位置決用治具をゆっくりと抜き取ります。

手順 6. 水準器により傾きを確認しながら、丸スペーサーをサイドから差し込み、傾き調整を行ないます。(図 19 参照)

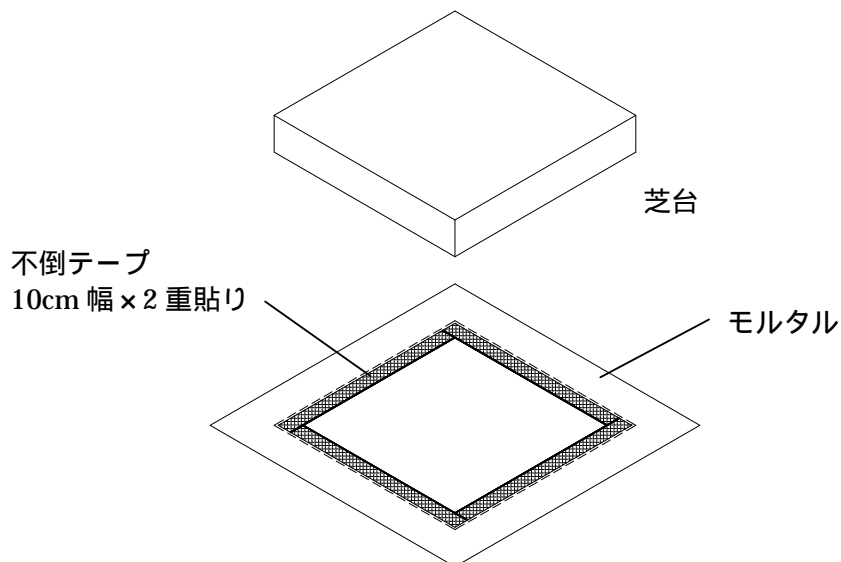
丸スペーサー(厚み 0.5mm)は、貼り合わせて厚み調整します。



[モルタルと芝台の推奨施工方法]

モルタルと芝台は、不倒テープ 10cm 幅を 2 重貼りすることを推奨します。

モルタル部分は、十分に水分と砂及びホコリを取って下さい。



モルタルと芝台の施工方法

3.2 上台と棹石の施工手順

- 手順 1. 上台及び棹石の両方の接合面の砂、ゴミの除去を行います。
- 手順 2. 両方の接合面に水気がある場合には、ガスバーナー等により完全に乾かします。(図 20 参照)
接合面にガムテープが付着することを確認して下さい。
- 手順 3. 不倒シート 2 枚を棹石のサイズに合わせて、上台に貼ります。(図 21 参照)
また不倒シートの間を 3cm 幅の不倒テープ 3 枚重ねで 2 箇所貼ります。(図 21 参照)

不倒シートと棹石の底辺のサイズの関係

棹石の長辺方向の底辺のサイズ 24cm (8 寸) のとき、8 寸角用の不倒シートを用います。

棹石の長辺方向の底辺のサイズ 27cm (9 寸) のとき、8 寸角用の不倒シート

+ 3cm 幅の不倒テープ 3 枚重ねを用います。

棹石の長辺方向の底辺のサイズ 30cm (10 寸) のとき、10 寸角用の不倒シートを用います。

棹石の長辺方向の底辺のサイズ 33cm (11 寸) のとき、10 寸角用の不倒シート

+ 3cm 幅の不倒テープ 3 枚重ねを用います。

棹石の長辺方向の底辺のサイズ 36cm (12 寸) のとき、12 寸角用の不倒シートを用います。

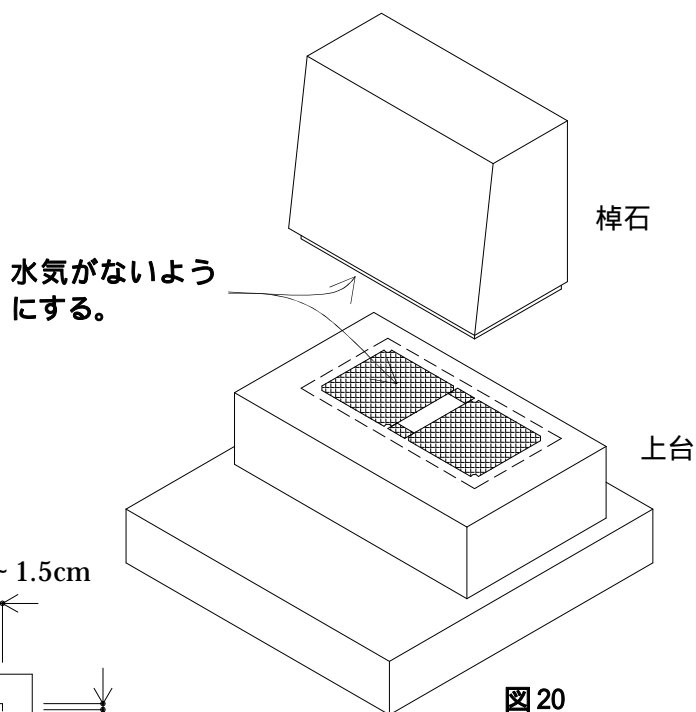


図 20

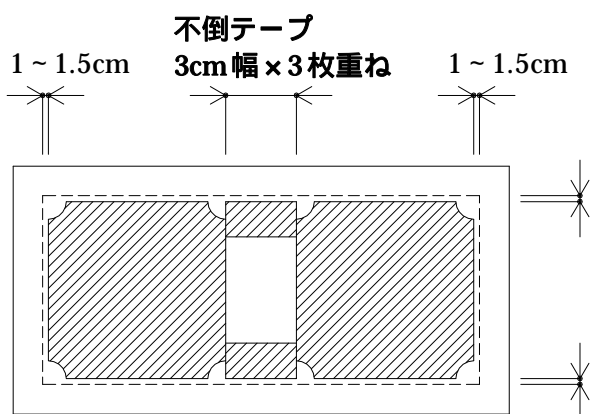


図 21

手順 4. 位置決用治具を置き、棹石をゆっくりと位置決用治具の上に載せます。(図 22 参照)

手順 5. 棹石位置調整後、位置決用治具をゆっくりと抜き取ります。

手順 6. 水準器により傾きを確認しながら、丸スペーサーをサイドから差し込み

傾き調整を行ないます。(図 23 参照)

丸スペーサー(厚み 0.5mm)は、貼り合わせて厚みを調整します。

その厚みは、不倒シート厚より薄い 2mm(4枚)~2.5mm(5枚)を推奨します。

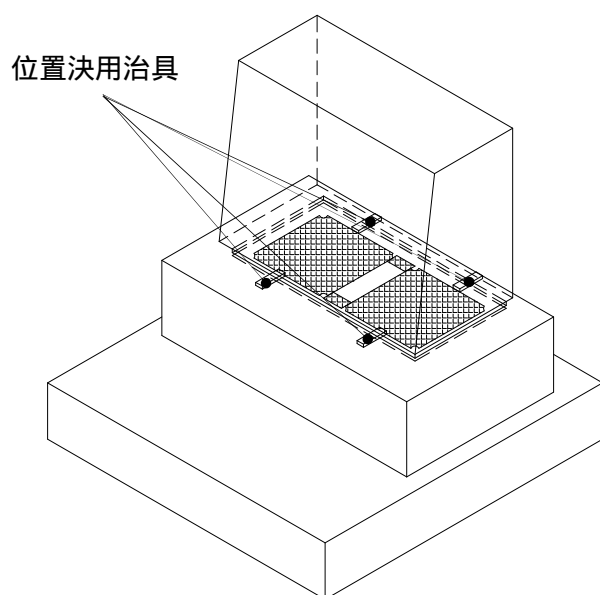


図 22

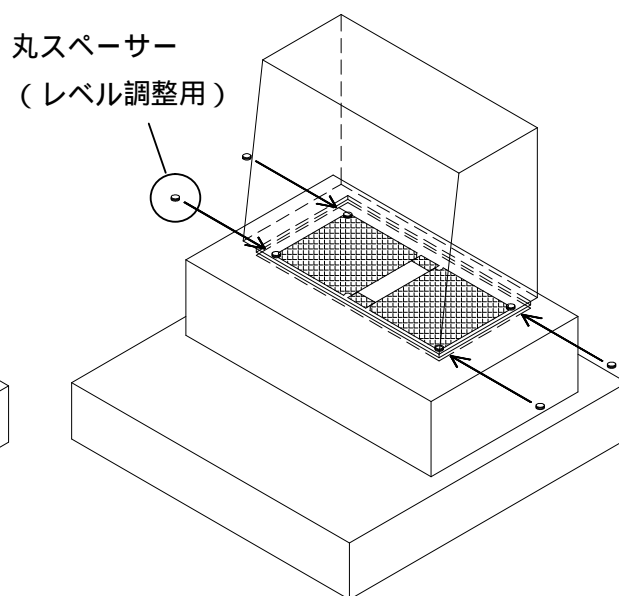


図 23

4. 墓石の縦横比

墓石の転倒防止「不倒」は、下記の縦Hと横Bの比を必ず確認し、縦横比（H / B）が、3以下になる範囲で使用してください。（図24参照）

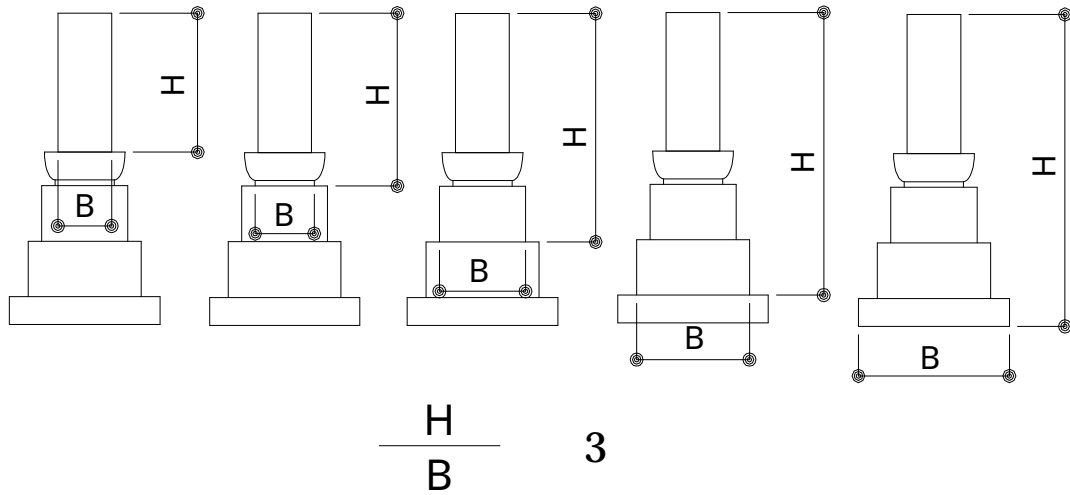


図24

地震保証について

- 保証会社 : シールドエージェンシー (株) (住宅の地盤保証会社)
- 保証対象 : アイディールブレン (株) の「不倒」を用いて、認定石材店 (加盟店) によって、規定された施工手順どおりに施工され、それが登録されている墓石。ただし、隣接墓石などへの間接損害は除外する。
- 保証期間 : 保証書発行日から 20 年間
- 保証原因 : 地震によって転倒した場合
- 保証内容 : 現状と同程度に回復するために必要な、シールドエージェンシー (株) が認めた損害額。
- 保証限度額 : 施工費を含む顧客への販売金額を上限とする。
- 免責事項 :
1 . 地震以外の原因による場合
2 . 地盤の傾きによる場合 (液状化も含む)
3 . 芝台から下の基礎が原因の場合
4 . 途中で移動、移設した場合

保証書

本保証書は、アイディールブレン(株)社製「不倒」を使用した上で、地震により墓石が転倒した場合に限り、保証対象墓石の損害を当社規定により保証いたします。

ただし、保証期間内においても以下の理由に該当する場合は保証いたしかねます。

- 本保証書ならびに施工実施報告書、施主向最終請求書のご提示がない場合。
- 本保証書に当社の社印及び保証番号が記載されていない場合。
- 裏面に記載した免責事項に該当する場合。

※本保証書を紛失された場合、直ちに当社に連絡し再発行の手続きを行ってください。

加盟店名		登録NO.	
保証書番号			
保証墓石所有者			
墓石所在地			
保証期間	20年		



Shield
Agency

シールドエージェンシー株式会社



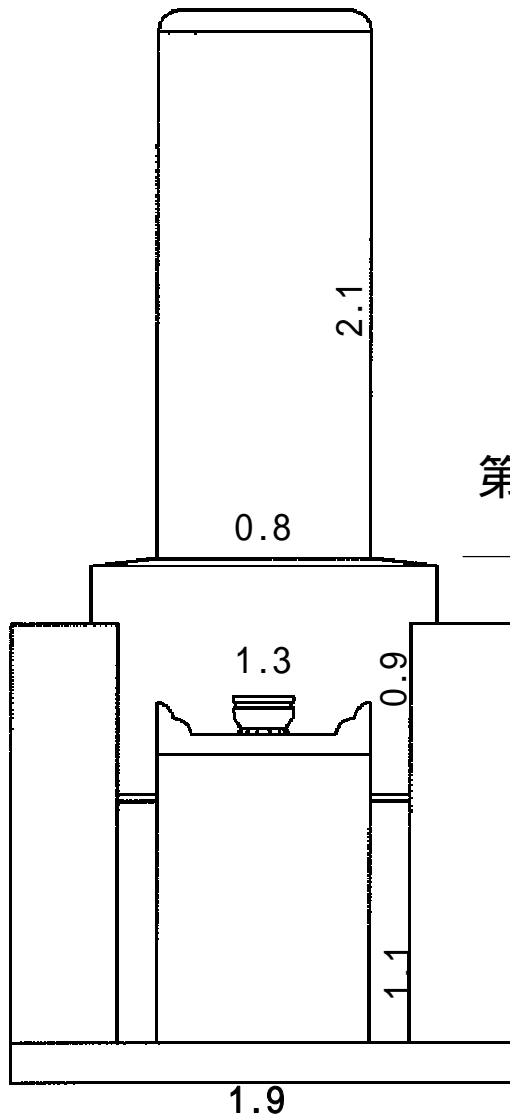
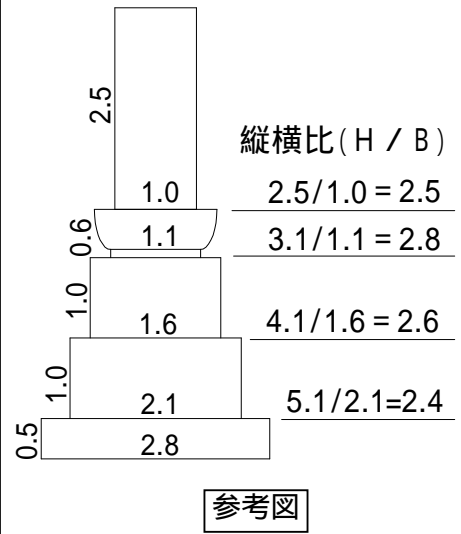
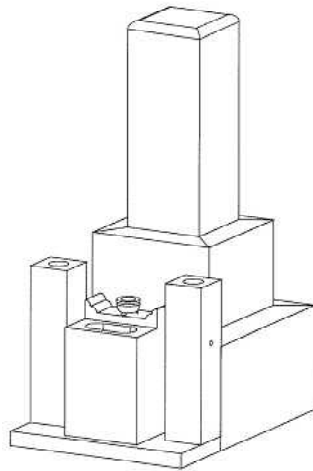
施工実施報告書 & 保証書発行依頼書

見本

加盟店名	アイディールブレーション株式会社 (登録 No. 1234)		担当者	山本
保証墓石所有者	佐藤 孝典 様		TEL	03-5541-7600
	住所	〒123-4567 東京都鶴見区山田1-2-3		
墓石所在地	〒104-0032 東京都中央区入船3-7-2			
施工日	西暦 2006 年 5 月 20 日 (土)			
天候	快晴	気温	23.5	
施工チェック項目 (全体)				
1	各接合面において、幅Bと高さHの比が3以内(H/B 3)ですか？		<input checked="" type="radio"/> はい	いいえ
2	施工後の、正面とななめの写真を撮りましたか？ (周囲の風景も含めてください。)		<input checked="" type="radio"/> はい	いいえ
正面写真			斜め写真	
				
			1 / 4 枚目 / 全頁数	

墓石図面

各接合面に、縦Hと横Bとの比(H / B)を記入して下さい。



第2面

$$2.1 / 0.8 = 2.63$$

第1面

$$(2.1 + 0.9) / 1.3 = 2.31$$

$$(2.1 + 0.9 + 1.1) / 1.9 = 2.16$$

見本

第 1 面	中台 と 上台 の 接合面			
使用した不倒に を付けて下さい。				
不倒シート	8寸角用	10寸角用	12寸角用	
不倒テープ	30mm幅	2 重ね	100mm幅 重ね	
施工チェック項目 (接合面)				
No.	項 目	確認		写真 番号
1	各接合面の砂、ゴミ等を取り除きましたか？	はい	いいえ	-
2	各接合面の水分は、ないか？ ある場合は、ガスバナーで完全に乾かしたか？	はい	いいえ	-
3	ガムテープで付着することを確認したか？	はい	いいえ	No.1
4	テープの貼る位置は、外周の縁から1～1.5cm以内か？	はい	いいえ	No.2
5	石の設置後、4隅に丸スペーサーを差し込んだか？	はい	いいえ	No.3
確認写真 添付				
 <p>No.1</p>		 <p>No.3</p>		
 <p>No.2</p>		 <p>No.3</p>		
		<p>3 / 4 枚目 / 全頁数</p>		

見本

第 2 面		上台 と 竿石 の 接合面			
使用した不倒に を付けて下さい。					
不倒シート		8寸角用	10寸角用		12寸角用
不倒テープ		30mm幅	重ね	100mm幅	重ね
施工チェック項目 (接合面)					
No.	項 目	確認		写真 番号	
1	各接合面の砂、ゴミ等を取り除きましたか？	はい	いいえ	-	
2	各接合面の水分は、ないか？ ある場合は、ガスバナーで完全に乾かしたか？	はい	いいえ	-	
3	ガムテープで付着することを確認したか？	はい	いいえ	No.4	
4	テープの貼る位置は、外周の縁から1～1.5cm以内か？	はい	いいえ	No.5	
5	石の設置後、4隅に丸スペーサーを差し込んだか？	はい	いいえ	No.6	
確認写真 添付					
					
No.4					
		No.5		No.6	
				4 / 4 枚目 / 全頁数	



アイディールブレイン株式会社

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-6-1 京橋長岡ビル5F

TEL:03-5541-7600 FAX:03-5541-7601

<http://www.ibrain.jp>